

令和6年度 第1回緩和ケア・在宅医療部会 研修ワーキング 議事要旨

日 時：令和6年5月16日(木)16:00~17:10

場 所：ZOOMによるWeb会議

出席者 11名：安座間由美子（県立中部病院）、中村清哉（琉大病院）、田仲斉（宮古病院）、
笹良剛史（豊見城中央病院）、野里栄治（北部地区医師会病院）、久志一朗（沖
縄病院）、林正樹（中頭病院）※前半30分のみ、友利健彦（沖縄赤十字病院）、
新屋洋平（一般社団法人OHS 沖縄往診サポート）、神山佳之（南部医療センター・
こども医療センター）、田場純子（沖縄県保健医療介護部健康長寿課）

欠席者 4名：酒井達也（県立八重山病院）、新里誠一郎（浦添総合病院）、国吉史雄（ハートラ
イフ病院）、増田昌人（琉大病院）

陪席者 1名：屋嘉部麻美（琉大病院）

報告事項

1. 令和5年度 第4回 緩和ケア・在宅医療部会 研修ワーキング議事要旨より
今年度令和6年度緩和ケア・在宅医療部会研修ワーキング委員長・副委員長の選定に
ついて、次回研修ワーキングにて協議予定となった。
2. 令和5年度 第4回 緩和ケア・在宅医療部会 在宅ワーキング議事要旨について
委員長より報告があった。
3. 令和5年度 第5回 緩和ケア・在宅医療部会議事要旨について
委員長より報告があった。
4. 令和6年度 緩和ケア・在宅医療部会(部会・研修ワーキング・在宅ワーキング)委員一
覧について
資料4に基づき、次回の研修ワーキングから笹良委員のご紹介で豊見城中央病院/医師
の中川 裕先生が参加することとなり、委員の承認を頂けた。
5. 令和5年度緩和ケア研修会の報告について
林委員が欠席のため、各自で資料を確認した。
6. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会案）の評価指標について
増田委員が欠席のため、各自で確認し、質問等がある場合は事務局宛てにご連絡を頂
くこととなった。

協議事項

1. WG委員及び部会員に放射線治療専門医を加えることについて
資料4に基づき、現在那覇市立病院の委員が不在のため、放射線治療専門医の特定は
せず、那覇市立病院内でWG委員に参加頂く方を推薦または指名して頂く事となった。
2. WG委員及び部会員に精神科専門医または心療内科専門医等を加えることについて
笹良委員の推薦で沖縄県南部医療センター・こども医療センターの精神科専門医で
ある川田聡先生がご紹介された。詳細については6/5(火)緩和ケア医療部会で協議
予定。その他、中村委員より琉大病院の普天間先生や有賀先生もご紹介可能と報告が
あった。

3. 今年度の緩和ケア研修会の内容について
資料7に基づき、笹良委員より講演についてロールプレイングの前にやるほうが緊張感とモチベーションが上がり、より話しやすくなるとの意見があった。
4. 今年度の緩和ケア研修会の日程調整について
安座間委員より、内部では下記の日程で開催予定と報告があった。
①10月頃(日程調整中)中部病院と八重山病院【共催】
②11/30(土)中部病院と宮古病院【共催】
また、豊見城中央病院の中川先生より12/14(土)友愛医療センターで現知開催予定、受講対象者は院内がメインとなり、中川先生が企画責任者を務めると報告があった。
5. フォローアップ研修会(仮称)の開催に是非について
各自ニーズ調査の実施と確認をし、次回協議することとなった。
6. 次回研修ワーキングの日程について
8月頃予定。調整さんで日時を決定することとなった。

報告事項

7. 第29回日本緩和医療学会学術大会・第37回日本サイコオンコロジー学会総会合同学術大会について
増田委員が欠席のため、各自で資料を確認した。
8. 日本緩和医療学会 第6回九州支部学術大会について
笹良委員より11/16(土)ニューベルシティ宮崎にて開催予定と報告があった。
9. 第38回日本サイコオンコロジー学会総会(2025年度沖縄開催)について
増田委員が欠席のため、各自で資料を確認した。

以上

令和6年度 第1回緩和ケア・在宅医療部会 在宅ワーキング 議事要旨

日 時：令和6年5月29日（水）16：30～18：20

場 所：ZOOM（WEB会議）

出席者：9名 高江洲あやこ（那覇市医師会）、東恩納貴子（那覇市立病院）、朝川恵利（宮古病院）、嶺井朝美（北部地区医師会病院）、笹良剛史（豊見城中央病院）、新屋洋平（一般社団法人 OHS 沖縄往診サポート）、城間忍（訪問看護ステーションはえばる）、仲門文子（沖縄県介護支援専門員協会）、増田昌人（琉大病院）

欠席者：6名 喜納美津男（きなクリニック）、金城隆展（琉大病院）、長野宏昭（いきがい在宅クリニック）、崎原友美子（八重山病院）、荷川取尚樹（花あかり合資会社）、崎辰子（那覇市役所）

陪席者：2名 有賀拓郎（琉大病院）、屋嘉部麻美（琉大病院）

報告事項

1. 令和5年度 第4回緩和ケア・在宅医療部会 在宅ワーキング議事要旨
高江洲委員長より報告があった。
2. 令和5年度 第5回緩和ケア・在宅医療部会議事要旨
笹良委員より精神科の先生を入れるかについては6/5(水)緩和ケア・在宅医療部会で協議予定と報告があった。
3. 令和6年度 緩和ケア・在宅医療部会(在宅WG・部会・研修WG)委員名簿一覧
資料3に基づき、今年度より着任した嶺井委員と城間委員より挨拶を頂いた。

協議事項

1. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）における所掌分野の進捗について
増田委員より、資料4-1と4-2を用いて説明があった。
2. 第4子沖縄県がん対策推進計画（協議会版）の指標の選定および測定について
笹良委員と新屋委員より在宅医療インテグレーター測定について、在宅医療学会へ問合せで聞く事は出来そうだが、名簿をもらうのは難しそうと意見があった。
また、がん対策推進計画(協議会版)の緩和・支持療法の②在宅医療2-1の指標について笹良委員より在宅でと決めていたとしても家族やお医者さんの壁があり、救急車搬送等で望んだ場所という設定は難しい気がする、その時の医療によって全然変わってくるので受けた医療で満足度が変わってしまうので、最初からどこで過ごしたいですか？と聞いてもその通りにはならないし、最期の1ヶ月で変わる可能性もあると意見があった。また、有賀先生よりがん患者の割合を増加させるという指標の分母をどこにするのか？という疑問や中間アウトカムからいくつか個別施策にしてしまうのはどうかとの意見もあった。増田委員より評価のことで言うと積み上げよりは割合が大事で分母をどう出すのかは難しい課題だが、人数を単純に足してそれを積上げて比較

したり、それも難しければ別の評価指標でどうしたら良いのか考えていきたいと意見があった。各委員より、望んだ場所と最後の場所は受けた医療の質によって異なるのでまずは病院⇄在宅のコミュニケーションや連携強化、質の向上のひとつとしてケアマネや在宅医療の先生を増やしたい等の意見があった。さらに、WG委員と在宅の課題は違っており、地域から抽出してプロセスを立てることや現在行っているケア・カフェでも現場から多くの参加者がいるため、ケア・カフェを活用して指標を決めるのはどうかとの意見もあった。継続審議となり、来月6月頃に改めて在宅ワーキングを開催予定となった。

3. 上記の進捗状況の結果を踏まえた今季のWG活動について
来月6月頃の在宅ワーキングにて協議予定となった。
4. 今後のケア・カフェの運営について
次回開催は北部を予定。内容等は次回の在宅ワーキングにて協議予定となった。
5. 次回の在宅ワーキングの開催日程について(ZOOMによるWEB会議)
協議事項が継続審議となったため、来月6月頃を予定し、事務局から日程調整依頼の連絡をすることとなった。
6. その他
特になし。

報告事項

4. 第29回日本緩和医療学会学術大会・第37回日本サイコオンコロジー学会総会合同学術大会について
増田委員より、6/14(金)・6/15(土)に神戸で開催予定と報告があった。
5. 日本緩和医療学会 第6回九州支部学術大会について
笹良委員より、11/16(土)ニューウェルシティ宮崎で開催予定、演題は未だ検討中と報告があった。
6. 第38回日本サイコオンコロジー学会総会(2025年度沖縄開催)について
増田委員より、2025年度 10/10(金)・10/11(土)くくる沖縄にて開催予定と報告があった。
7. 令和6年度 第2回ケア・カフェ開催報告について
時間の都合上、各自で資料を確認した。
8. その他
特になし。

以上

令和6年度 第1回 緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

日 時：令和6年6月5日(水) 16:00～17:40

場 所：琉球大学病院がんセンター(ZOOM 会議)

出席者6名：笹良剛史(豊見城中央病院)、中島信久(琉大病院)、安次富直美(琉大病院)、安座間由美子(中部病院)、田場純子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、増田昌人(琉大病院)

欠席者6名：野里栄治(北部地区医師会病院)、屋良尚美(県立中部病院) 中村清哉(琉大病院)、田仲斉(県立宮古病院)、酒井達也(八重山病院)、名嘉眞久美(キャンサー・グリーンフおきな和)

陪席者2名：有賀拓郎(琉大病院)、屋嘉部麻美(琉大病院)

協議事項

1. 令和6年度 緩和ケア・在宅医療部会 委員の選任について

笹良委員より、南部医療センター・こども医療センターの精神科神経科/川田先生の推薦があった。他委員の異論がなかったため、後日、事務局より委嘱状をお送りする事となった。また、前回、返答予定だった屋良委員が欠席のため委員の選任について次回報告となった。那覇市立病院の委員について、他の部会に在籍している同院の看護師、東恩納さんへ相談する事となった。

2. 第4次沖縄県がん対策推進計画(協議会版)ロジックモデルにおける所掌分野の進捗について 増田委員より【資料2-1/2-2】に基づき、報告があった。

3. 第4次沖縄県がん対策推進計画(協議会版)の指標の選定および測定について

増田委員より【資料2-2】に基づき、報告があった。時間の都合により、今すぐ決めるのは難しい事から、後日個人メールを送り、事務局へ皆さんのご意見を頂戴する事となった。

4. 上記の進捗状況の結果を踏まえた今季のWG活動について

増田委員より、「協議事項3を踏まえて今後のWG活動の方向性を決めていけたらと良いかと思います」と報告があった。

5. 痛みのスクリーニングとモニタリングデータ抽出について

有賀委員より【資料4】に基づき、報告があった。「琉大のデータを抽出・報告だけではなく、他の病院はどのようにできる?もしくはこの形でなければならないのか?各病院に合わせるべきなのか?それとも標準フォームを使ってやるべきか?等、各拠点病院ごとにこのようにやっています。といった議論をこの場で進めていきたい」との問いかけに、中部病院の安座間委員より「琉大と同じようにするのは難しいので、有賀先生がおっしゃたように、ではどのようにできるのか。うちはこうやっていこう、やっているという情報交換というか共有できたほうがありがたい」等、意見があった。また、笹良委員より「各拠点病院がこういうシステムで評価を続けています、それを何%できているか等、分母と分子の設定は難しいが、定期的に報告する事で病院の全体の取組みとしてやっている事が可視化でき、どのような感じかを把握できる、わかると良いと思います」と意見があった。

最後に有賀委員より、事務局を介して二拠点病院へ次回の部会時に何か出せるようにプロセス評価をするためにはこういう取組みをしました等の話しになれば良いと意見があった。

6. 緩和ケアマップ新規掲載依頼先について

増田委員より【資料 5-1～5-4】に基づき、報告があった。新規掲載依頼先について、掲載リストとアンケート内容の両方を再度事務局で作成し、後日個人メールへお送りして、新規でまだ掲載されていない所があれば報告を頂く事となった。

7. 次回令和6年度 第2回緩和ケア・在宅医療部会の日程について

令和6年9月頃の予定で、調整さんを用いてスケジュール調整する事となった。

8. その他

特になし

報告事項

1. 令和5年度 第5回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

時間の都合上、各自で確認後、笹良委員より追加の報告事項はなかった。

2. 令和6年度 第1回緩和ケア・在宅医療部会 在宅ワーキング 議事要旨

時間の都合上、各自で確認後、笹良委員より追加の報告事項はなかった。

3. 令和6年度 第1回緩和ケア・在宅医療部会 研修ワーキング 議事要旨

時間の都合上、各自で確認後、安座間委員より追加の報告事項はなかった。

4. GRACE 研究会について

笹良委員より「エンドライフに対する医療従事者の燃え尽き防止のプログラムをやっているの資料を確認して頂けると良いと思います」と報告があった。また、11/16(土)宮崎で開催され、演題募集については6月のカマレー学会が終わる頃に始まりまして、在宅の皆さんも含めて勉強して集まれるという点で全国大会よりは少し距離が近くて話ができるので是非宜しくお願いします」と報告があった。

5. 日本緩和医療学会 第6回九州支部学術大会について

報告者の増田委員が途中退席となったため、笹良委員より【資料 10】に基づき、報告があった。

6. 第38回 日本サイコオンコロジー学会総会(2025年度沖縄開催)について

報告者の増田委員が途中退席となったため、笹良委員より【資料 11】に基づき、報告があった。

7. その他

特になし

以上